

添 付 資 料

資料 - 1 調査団員・氏名

調査団員名簿（基本設計調査）

氏 名	担当業務	現 職
中野 智	総 括	国際協力事業団無償資金協力部 業務第 3 課 課長代理
都筑 弘一	業務主任/交通計画	八千代エンジニアリング株式会社
宮本 隆幸	機材計画	八千代エンジニアリング株式会社
高橋 豊	調達計画 / 積算	八千代エンジニアリング株式会社

調査団員名簿（基本設計概要説明調査）

氏 名	担当業務	現 職
中野 智	総 括	国際協力事業団無償資金協力部 業務第 3 課 課長代理
都筑 弘一	業務主任/交通計画	八千代エンジニアリング株式会社
宮本 隆幸	機材計画	八千代エンジニアリング株式会社

資料 - 2 調査日程

1. 基本設計調査

日数	月日	曜日	官 団 員	コンサルタント団員			宿 泊 地	
			JICA中野課長代理 (総括)	業務主任/交通計画 都筑 弘一	機材計画 宮本 隆幸	調査計画/積算 高橋 豊	宿泊地 (官団員/業務主任)	宿泊地 (コンサルタント2名)
1	11月10日	日	成田発 → ロンドン着		成田発 → フランクフルト着 → ウィーン着		ロンドン	ウィーン
2	11月11日	月	10:00 JICA英国事務所打合せ 11:30 EBRD本部表敬		ウィーン発 → ベオグラード着		ロンドン	ベオグラード
3	11月12日	火	ロンドン発11:00 → ベオグラード着14:50 (BA2888)		09:00 バス運行状況調査		ベオグラード	ベオグラード
4	11月13日	水	10:30 大使館表敬 12:00 外務省表敬 13:00 ベオグラード市政府表敬 15:00 ベオグラード市公共輸送公社表敬				ベオグラード	ベオグラード
5	11月14日	木	09:00 公社との協議(インセプションレポートの説明 15:00迄)				ベオグラード	ベオグラード
6	11月15日	金	09:30 EBRDベオグラード事務所表敬表敬 12:00 現地バス製造会社調査(イカルバス 15:00迄)				ベオグラード	ベオグラード
7	11月16日	土	09:00 サイト調査(路線調査:バス試乗、14:00 外務省石川班長合流デガ調査:カラマルブ 16:30迄)				ベオグラード	ベオグラード
8	11月17日	日	団内打合せ(資料整理、ミニッツ案作成)、路線調査				ベオグラード	ベオグラード
9	11月18日	月	09:00 ベオグラード市交通公社とのミニッツ協議				ベオグラード	ベオグラード
10	11月19日	火	01:00 ベオグラード市政府と協議 12:00 公社とミニッツ協議、無償スキームの説明 14:30 セルビア政府対外経済省表敬				ベオグラード	ベオグラード
11	11月20日	水	12:00 ミニッツ署名(連邦外務省、セルビア対外経済省、ベオグラード市政府、ベオグラード市公共輸送公社) 15:00 大使館報告				ベオグラード	ベオグラード
12	11月21日	木	官団員バイナ・バシュタ揚水発電所改修計画基本設計調査に合流		公社と詳細調査工程協議	同左	ベオグラード	ベオグラード
13	11月22日	金			バス路線事情調査準備	公社とバス仕様の協議	交通量調査準備	ベオグラード
14	11月23日	土			バス路線事情調査	同左	同左	ベオグラード
15	11月24日	日			資料収集、バスターミナル調査	同左	同左	ベオグラード
16	11月25日	月			資料収集、バスターミナル調査	公社とバス仕様の協議	交通調査	ベオグラード
17	11月26日	火			公社と機材仕様の協議	公社とバス仕様の協議		ベオグラード
18	11月27日	水			公社と機材仕様の協議	公社と機材仕様の協議		ベオグラード
19	11月28日	木			バス、機材仕様協議、路線調査	バス仕様のまとめ		ベオグラード
20	11月29日	金			サイト調査(バス路線)	バス及び予備品仕様のまとめ	ベオグラード	ベオグラード
21	11月30日	土			バス路線の状況調査	同左	同左	ベオグラード
22	12月1日	日			バス路線の状況調査	同左	同左	ベオグラード
23	12月2日	月			現地バス製造会社視察(NEOBUS)	同左	同左	ベオグラード
24	12月3日	火			EBRDセミナー出席	公社と機材仕様の協議	EBRDセミナー出席	ベオグラード
25	12月4日	水			交通量調査資料分析まとめ	公社と機材仕様の協議	現地バス製造会社視察(FAP)	ベオグラード
26	12月5日	木			交通量調査資料分析まとめ	公社と機材仕様の協議	交通量調査	ベオグラード
27	12月6日	金			公社と機材仕様の協議	同左	同左	ベオグラード
28	12月7日	土			資料収集	同左	同左	ベオグラード
29	12月8日	日			資料収集	同左	同左	ベオグラード
30	12月9日	月			見積引き合い	同左	同左	ベオグラード
31	12月10日	火			資料整理	同左	同左	ベオグラード
32	12月11日	水			資料整理	同左	同左	ベオグラード
33	12月12日	木			10:00 大使館報告、ベオグラード発 → ウィーン着		ウィーン	ウィーン
34	12月13日	金			10:00 JICAオーストリア事務所報告		ウィーン	ウィーン
35	12月14日	土			ウィーン発 → フランクフルト(経由)		機 中	機 中
36	12月15日	日			フランクフルト → 成田			

2. 基本設計概要説明

日数	月日	曜日	官 団 員	コンサルタント団員		宿 泊 地	
			JICA中野課長代理 (総括)	業務主任 都筑 弘一	機材計画 宮本 隆幸	宿泊地 (官団員)	宿泊地 (コンサルタント2名)
1	2月12日	水			成田→フランクフルト→ウィーン		ウィーン
2	2月13日	木			ウィーン→ベオグラード		ベオグラード
3	2月14日	金			ベオグラード市公共輸送公社との協議		ベオグラード
4	2月15日	土			ベオグラード市公共輸送公社との協議		ベオグラード
5	2月16日	日	成田→ロンドン	ベオグラード市公共輸送公社との協議		ロンドン	ベオグラード
6	2月17日	月	英国事務所打合せ、EBRD表敬	ベオグラード市公共輸送公社との協議		ロンドン	ベオグラード
7	2月18日	火	ロンドン→ベオグラード	ベオグラード市公共輸送公社との協議		ベオグラード	ベオグラード
8	2月19日	水	10:30 大使館表敬、連邦国際経済関係省、EBRD表敬、ベオグラード市及びベオグラード市公共輸送公社表敬			ベオグラード	ベオグラード
9	2月20日	木	9:00 ベオグラード市及びベオグラード市公共輸送公社とのミニッツ協議			ベオグラード	ベオグラード
10	2月21日	金	11:00 ミニッツ署名(連邦国際経済関係省、連邦財務省、共和国国際経済関係省、ベオグラード市、ベオグラード市公共輸送公社) 16:00 大使館報告			ベオグラード	ベオグラード
11	2月22日	土	団内打ち合わせ		団内打ち合わせ、サイト調査	ベオグラード	ベオグラード
12	2月23日	日	官団員バイナ・バシュタ揚水発電所改修計画基本設計概要説明に合流		サイト調査(バス路線、停留所)、資料整理		ベオグラード
13	2月24日	月			サイト調査(デポ)、資料整理		ベオグラード
14	2月25日	火			ベオグラード→ミュンヘン→フランクフルト		ベオグラード
15	2月26日	水			フランクフルト→機中泊		機 中
16	2月27日	木			機中泊→成田		

資料 - 3 関係者（面会者）リスト

関係者（面会者）リスト

1. Federal Ministry of International Economic Relations (連邦国際経済関係省)
Ms. Ljiljana Trgovcevic, Head of the Department of Bilateral Cooperation with Developed Countries (先進国二国間協力局長)
2. Federal Ministry of Foreign Affairs (連邦外務省)
Mr. JEREMIC ZORAN Ambassador, Director of Direction of Economic Bilateral Relations
(国際経済関係局長)
Ms. Vera Mavric , Deputy Director for Direction of Economic Bilateral Relations
(国際経済関係副局長)
Mr. Dragomir Dimitrisevic , Deputy Director for Asia (アジア局副局長)
Ms. Nada Dragic , Secretary of Direction for Asia (アジア局担当秘書官)
Ms. Sandra Jovanovic, Interpreter (通訳)
3. City Hall of Belgrade, Executive Board (ベオグラード市議会)
Mr. Aleksandar Spasic, Vice President of the Executive Board of the City Assembly of Belgrade
(副議長)
Ms. Dubravka Petrovic, Cabnet of the President, City Assembly of Belgrade (副議長担当秘書)
Mr. Dragomir Pavlov, Secretary of Traffic Department(交通局書記官)
Ms. Tamara Stojcevic, Deputy Secretary, City Assembly of Belgrade (市議会秘書、
EBRD プロジェクト担当)
Mr. Mileta Gorsic, City Transport, grad Beograd, (ベオグラード市交通局)
4. GSP (ベオグラード市公共輸送公社)
Mr. Milan Nozinic, Director General (総裁)
Mr. Dusan Zivic, Assistant Director General, Technical Issues (副総裁)
Ms.Emilija BOGDANOVIC, Director of Transport Department (交通局長)
Mr. Jovan simonovic, Assistant Director of Transport Department (交通局副長)
Mr. Dragan BUSARCEVIC, Manager of the Center for Organization and Technology of Work
Institute for Planning and Reserch、(企画研究所課長)
Mr. DRCA RADOVAN, Head of GSP Internal Control (職員課長)
Ms. Dragoslava Drca,, Assistant Director General of Legal Affairs (法務担当副局長)
5. Ministry of International Economic Relations, Republic of Serbia (セルビア共和国国際経済関係省)
Ms. Mirjana Jelic, Consultant (渉外担当)
6. European Bank for Reconstruction and Development (欧州復興開発銀行)
Mr. Guido Bruggeman, London (スペシャリスト)
Dr. Danica Kilibarda – Jevtic、Belgrade (アソシエイト・バンカー)
Mr. Henry Russel (ユーゴスラヴィア事務所長)
7. Federal Ministry of Finance、(連邦財務省)
Mr. Veljko Golubovic, Vice Minister (副大臣)
8. IKARBUS、(イカルバス)
Dr. Stanislav Gulmac, General Director (社長)
Mr. Srecko Nijemcevic, Technical Director(技術担当重役)
Mr. Milenko Babic, Commercial Director (営業担当重役)

9. NEOBUS (ネオバス)
Mr. Borko Lukac, General Manager (社長)
Mr. Slobodan Dapcevic, Commercial Director (営業担当重役)
Mr. Miodrag Covic, Technical Manager,(営業課長)
Mr. Milan Uzelac, Chief of Quality Control (品質管理課長)
10. FAP(バス・トラック製造会社)
Mr. Mirko Stojovic, General Manager (社長)
Mr. Miodrag Popovic(製造担当重役)
Mr. Matovic Miroslav, Head of R & D Department(研究開発部長)
11. 在ユーゴスラヴィア連邦共和国日本国大使館
美根 慶樹 特命全権大使
岡本 治男 公使
河原 仁 参事官
斎藤 隆明 二等書記官
竹矢 幸弘 二等書記官
12. 国際協力事業団 オーストリア事務所
富本 幾文 所長
鈴木 昭彦 所員
相原 泰章 企画調査員
13. Federal Customs Administration(連邦通関管理局)
Ms. Vesna Hreljac Ivanovic, Director of Customs and Legal Affairs Department, (通関・法務部
部長)
Ms. Gordana Zivlakovic, Lawyer(法務担当)
14. NEA Transport Research and Training(EBRD Project Consultant)
Mr. Arthur L. Gleijm, Director(交通問題担当部長)
Mr. Pieter B.D. Hilferink, Director(組織・制度担当部長)
15. GSP Novi Sado(ノビサド市公共輸送公社)
Mr. Branko Desnica, Deputy Director(副総裁)
16. United Nations High Commissioner for Refugees(UNHCR),国連難民高等弁務官事務所
Ms. Ksenija Papazoglu, Community Services Assistant(地域サービス担当)
17. 民間バス会社
Auto Servis 社
Banbus 社

資料 - 4 当該国の社会経済状況

国名	ユーゴスラヴィア連邦共和国
	The Federal Republic of Yugoslavia

一般指標						
政体	連邦共和制	*1	首都	ベオグラード		*2
元首	大統領／ヴォイスラフ・コシュトウーニツァ	*1,3	主要都市名	ノビサド、ニシュ、クラクエバツ		*3
			雇用総数	5,064 千人 (1999 年)		*6
独立年月日	1992 年 4 月 27 日	*3,4	義務教育年数	年間 (年)		*13
主要民族／部族名	セルビア人、アルバニア人、モンテネグロ	*1,3	初等教育就学率	69.3 % (1997 年)		*6
主要言語	セルビア語	*1,3	中等教育就学率	62.1 % (1997 年)		*6
宗教	セルビア正教、イスラム教、カトリック	*1,3	成人非識字率	% (年)		*13
国連加盟年	2000 年 11 月 1 日	*12	人口密度	103 人/km ² (1999 年)		*6
世銀加盟年		*7	人口増加率	% (年)		*6
IMF 加盟年	1992 年 12 月 14 日	*7	平均寿命	平均	男 女	*6
国土面積	102. 17 千 km ²	*1,5	5 歳児未満死亡率	16 /1000 (1999 年)		*6
総人口	10, 616 千人 (1999 年)	*6	カロリー供給量	cal/日/人 (年)		*10

経済指標					
通貨単位	デナール	*3	貿易量	(年)	
為替レート	1 US\$=66.48 (2001 年 12 月)	*8	商品輸出	百万ドル	*15
会計年度	1 月 1 日～12 月 31 日	*6	商品輸入	百万ドル	*15
国家予算	(年)		輸入カバー率	(月) (年)	*14
歳入総額		*9	主要輸出品目		*1
歳出総額		*9	主要輸入品目		*1
総合収支	百万ドル (年)	*15	日本への輸出	3.3 百万ドル (2000 年)	*16
ODA 受取額	638.5 百万ドル (1999 年)	*18	日本からの輸入	31.9 百万ドル (2000 年)	*16
国内総生産(GDP)	百万ドル (1999 年)	*6			
一人当たり GNP	ドル (1999 年)	*6	粗外貨準備額	百万ドル (1999 年)	*6
GDP 産業別構成	農業 % (1999 年)	*6	対外債務残高	12,949.3 百万ドル (1999 年)	*6
	鉱工業 % (1999 年)	*6	対外債務返済率(DSR)	% (1999 年)	*6
	サービス業 % (1999 年)	*6	インフレ率	%	*6
産業別雇用	農業 男 % 女 %(1996-98 年)	*6	(消費者価格物価上昇率)	(1990-99 年)	
	鉱工業 % % (1996-98 年)	*6			
	サービス業 % % (1996-98 年)	*6	国家開発計画		*11
実質 GDP 成長率	% (1990-99 年)	*6			

気象 (1961 年～1990 年平均)	観測地：ベオグラード (北緯 44 度 48 分、東経 20 度 28 分、標高 132 m)												*4,5
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均／計
降水量	49.1	44.3	49.6	59.3	68.4	90.4	67.0	53.1	50.2	41.8	54.6	57.6	683.6 mm
平均気温	0.4	2.7	7.1	12.3	17.2	20.1	21.6	21.3	17.7	12.5	7.0	2.2	11.8 °C

- *1 各国概況 (外務省)
 - *2 世界の国々一覧表 (外務省)
 - *3 世界年鑑 2000 (共同通信社)
 - *4 最新世界各国要覧 10 訂版 (東京書籍)
 - *5 理科年表 2000 (国立天文台編)
 - *6 World Development Indicators 2000
 - *7 The World Bank Public Information Center, International Financial Statistics Yearbook 1998
 - *8 Universal Currency Converter
 - *9 Government Finances Statistics Yearbook 1998 (IMF)
 - *10 Human Development Report 1999 (UNDP)
 - *11 Country Profile (EIU), 外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999 (UNESCO)
 - *14 Global Development Finance 1999 (WB)
 - *15 International Finances Statistics 1999 (IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル 1999 (日本貿易振興会)
- 注: 商品輸入については複式簿記の形状方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

国名	ユーゴスラヴィア連邦共和国
	The Federal Republic of Yugoslavia

我が国における ODA の実績 (資金協力は約束額ベース、単位：億円) *17					
項目 \ 暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力					
無償資金協力	63.91	33.11	26.97	33.49	54.77
有償資金協力					
総 額	63.91	33.11	26.97	33.49	54.77

当該国に対する我が国 ODA の実績 (支出純額、単位：百万ドル) *17					
項目 \ 暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力	1.42	2.68	4.56	9.23	7.29
無償資金協力	5.32	29.81	41.10	66.70	-4.81
有償資金協力			-1.26	-3.84	-4.81
総 額	6.73	32.49	44.40	72.09	91.06

OECD 諸国の経済協力実績 (支出純額、単位：百万ドル) *18					
	贈 与 (1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	635.2	0.0	635.2	455.5	1,090.7
1. Germany	119.1	0.0	119.1	25.7	144.8
2. Norway	96.2	0.0	96.2	0.0	96.2
3. Switzerland	74.8	0.0	74.8	0.3	75.1
20. Japan	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
多国間援助 (主要援助機関)	3.1	0.0	3.1	0.0	3.1
1. WFP			1.5	0.0	1.5
2. UNDP			1.4	0.0	1.4
その他	0.3	0.0	0.3	0.0	0.3
合 計	638.5	0.0	638.5	455.5	1,094.0

援助受入窓口機関 *19	
技術協力：	
無 償：	
協 力 隊：	

*17 我が国の政府開発援助 1999 (国際協力推進協会)

*18 International Development Statistics (CD-ROM) 2000 (OECD)

*19 JICA 資料